

第17回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会 兼 第69回宮崎県駅伝競走大会 開催要項(案)

- 趣 旨 この大会は、宮崎県駅伝の伝統を継承し、ジュニアの育成と駅伝王国宮崎の復活を期し併せて県内各市町村のさらなる交流の促進、県民スポーツの振興を図ることを目的とする。
- 主 催 一般財団法人宮崎陸上競技協会、宮崎日日新聞社
- 共 催 宮崎県、宮崎県教育委員会、公益財団法人宮崎県スポーツ協会、県内全市町村
- 主 管 一般財団法人宮崎陸上競技協会
- 後 援 宮崎県市長会、宮崎県町村会、全市町村教育委員会、全市町村体育・スポーツ協会、全町村議会、宮崎県私立中学高等学校協会、宮崎県高等学校体育連盟、宮崎県中学校体育連盟、宮崎県小学校体育連盟、宮崎市自治会連合会
- 協 力 宮崎県スポーツ施設協会、県内市郡陸上競技協会、宮崎市観光協会
- 協 賛 NEC、宮崎銀行、宮崎太陽銀行、クラブティア、宮日サービスセンター、都城宮日サービスセンター、延岡宮日サービスセンター、大塚製菓
(※以上前回大会実績)

1. 日 時 2027(令和9)年1月11日(月・成人の日)午前10時スタート ※雨天決行
2. コース 別紙参照(12区間・総距離32.8kmのひなた県総合運動公園内周回コースおよび国道220号(空港ランプ折り返し)とする。ただし、各区間を年齢別に構成し、スタート・ゴールは同公園ひなた陸上競技場内とする。
3. 区間・距離・中継所・点呼時間・先頭通過予定時刻

区間	選手区分	距離	中継所	中継所場所	点呼時刻	先頭通過 予定時刻
1	小学男子①	1560m	スタート	ひなた陸上競技場 (トラックゴールライン10m手前)	9:40	10:00
			第1中継所	運動公園運動広場遊戯公園入口	9:45	10:05
2	中学女子	2000m	第2中継所	サンマリノ3塁側避難タワー後方	9:51	10:11
3	一般男子①	4600m	第3中継所	南バイパス上り線空港ランプ (折返し後100m地点)	10:04	10:24
4	50歳以上	2300m	第4中継所	南バイパス上り線外蛸原交差点	10:12	10:32
5	40歳以上 及び高校生	3220m	第5中継所	ひなた陸上競技場 (トラックゴールライン10m手前)	10:22	10:42
6	小学女子①	1560m	第1中継所	運動公園運動広場遊戯公園入口	10:27	10:47
7	中学男子①	3220m	第5中継所	ひなた陸上競技場 (トラックゴールライン10m手前)	10:37	10:57
8	一般男子②	4780m	第5中継所	ひなた陸上競技場 (トラックゴールライン10m手前)	10:51	11:11
9	小学男子②	1560m	第1中継所	運動公園運動広場遊戯公園入口	10:56	11:16
10	中学男子②	2000m	第2中継所	サンマリノ3塁側避難タワー後方	11:02	11:22
11	小学女子②	1220m	第5中継所	ひなた陸上競技場 (トラックゴールライン10m手前)	11:06	11:26
12	高校男子	4780m	ゴール	ひなた陸上競技場 (トラックゴールライン10m手前)		11:40

4. 参加資格

- (1) 競技者は小学5年生以上の男女で、宮崎県内各市町村に在住もしくは在勤しているものとする。
- (2) チーム編成が困難な市町村に配慮するとともに、本大会の趣旨に則り、競技者は「ふるさと選手制度」による県外選手の出場を認める。

- ① 県内の競技者は、出身地、現住所、勤務先（学校所在地）いずれからでも出場できる。
 - ② 他県在住の者であっても、出身小・中学校の市町村からの出場を認める。
 - ③ 一般、40 歳以上、50 歳以上の競技者は、かつて当該町村に勤務もしくは在住していた者についても出場を認める。
 - ④ 同一郡内であれば、他の町村からの出場を認める。
 - ⑤ 複数の市町村が一人の競技者に出場を要請する場合は、当該市町村で協議し、当該競技者の意思を尊重する。
- (3) 競技者資格については主催者による資格審査を行う。
 - (4) 外国籍者のうち宮崎県内市町村に生活の拠点を有する者の出場を認める。
 - (5) 県内スポーツ少年団に所属する小学生は、原則として在住している市町村以外の参加を認めない。
 - (6) 参加選手の区分は小学生 4 名、中学生 3 名、高校生 1 名、一般 2 名、40 歳以上・高校生 1 名、50 歳以上 1 名の計 12 名とする。年齢基準の解釈・説明は下表を原則とする。

区間	区分	選手の年齢基準についての解釈・説明
1区・9区	小学生男子	男子の小学5・6年生
6区・11区	小学生女子	女子の小学5・6年生
7区・10区	中学生男子	男子の中学1～3年生
2区	中学生女子	女子の中学1～3年生
12区	高校生	男子の高校1～3年生
3区・8区	一般	高校生を除く18歳以上の男性
5区	40 歳以上・高校生	1987 年(昭和 62 年)4月1日以前に生まれた男性か、男子の高校1～3年生
4区	50 歳以上	1977 年(昭和 52 年)4月1日以前に生まれた男性

5. チーム編成

- (1) チームは市町村単位とするが、同一郡内の町村に限り合併チームの参加を認める。
- (2) いずれの市町村も 1 チームの参加とする。
- (3) チーム名は市町村名とし、それ以外は認めない。
- (4) チームは監督 1 名、コーチ 2 名以内、選手 ~~22~~24 名（補欠 ~~10~~12 名含む）以内の計 27 名以内とする。監督・コーチが選手として出場する場合は選手としても申し込むこと。

6. 競技規定

- (1) 本大会は 2026（令和 8）年度 公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、同連盟駅伝競走規程および本大会規定並びに監督会議申し合わせ事項により実施する。
- (2) 市町村対抗とし、市郡の部・町村の部の 2 部制（但し、同時スタート）とする。また、町村が同一郡内の他町村と合併して出場する場合は市郡の部とする。
- (3) 人または自転車による伴走行為はいっさい認めない。
- (4) 引き継ぎにはたすきを用いる。たすきは主催者で準備し、監督会議で配付する。
- (5) 区間の途中で走者を交替することはできない。
- (6) アスリートビブスはユニフォームの胸・背部にはずれないように付ける。アスリートビブスは監督会議受付時に支給する。
- (7) レース中に走者が、不慮の事故のため競技を中止した場合または審判員が中止を命じた場合は、その区間と総合の成績は認めないがその他の区間の個人成績は認める。
- (8) 走者は主催者の指示に従って走行すること。
- (9) 繰り上げスタートは行わない。
- (10) 参加申し込み後の選手の変更は認めない。但し、本大会の趣旨に鑑み、事故・疾病についてのみ、医師の診断書等を提出することでエントリー変更を認める。

- (11) 小・中・高校生の参加選手は保護者の承諾書が必要。所定の用紙に記入し、2026（令和8）年12月25日（金）までに提出すること。

7. 表彰

- (1) 市郡の部・町村の部対抗の2部制とし、優勝チームには優勝旗（持ち回り）及び賞状・メダル、2位には楯・賞状及びメダル、3位には賞状・メダルを授与する。
- (2) 区間記録1位には市郡の部・町村の部ともに区間賞を授与する。
- (3) 前年度の記録をもっとも短縮した市郡の部、町村の部の各チームに「躍進賞」にあたる「走姿顕心賞」を授与する。

※小林高校駅伝部を4度の日本一に導き、また本大会の創設と運営に尽力した故外山方圀氏の功績を記念した賞。「走姿顕心」は外山氏が大切にした言葉で、走る姿にこそ、その人の魂が現れるという意味。

8. 申し込み

- (1) 所定の参加申込書に必要事項を記入の上、(2) 記載の期日までに大会事務局へ電子メールで申し込むこと。宮崎陸協のホームページ(<https://www.miyariku.org/>)のトップページからも、各申請書類をダウンロード可能。
- (2) 申し込み締切り期日
- 2026（令和8）年11月27日（金）午後5時までに必着。

9. オーダー表

- (1) オーダー表は、所定の用紙に必要事項を記入の上、2027（令和9）年1月7日（木）午後5時までに、申込アドレス(ekiden@miyariku.org)へ電子メールで提出すること。
- (2) オーダー表（最終）は、2027(令和9)年1月10日（日）午後0時30分～午後1時に監督会議会場受付に文書で提出すること。（変更がない場合は提出しなくてよい）
- (3) 監督会議で確認したオーダー表提出後の選手変更は補欠をその区間の交代として補充すること。やむを得ず、エントリー外から出場させる場合は、欠場者の診断書を提出すること。診断書は2027(令和9)年1月11日（月・祝）午前8時～8時30分に、大会本部（ひなた陸上競技場内）に届けること。

10. 監督会議 2027（令和9）年1月10日（日）午後1時30分～

会場：宮崎県青少年自然の家 大研修室（体育館2階）

ひなた県総合運動公園内（TEL0985 - 58 - 1711）

※出席者は監督・コーチ含め2名以内とする。

11. 開会式 2027（令和9）年1月10日（日）午後3時～

会場：ひなた木の花ドーム（ひなた県総合運動公園内）

前年度優勝チーム（市郡の部：都城市、町村の部：三股町）は優勝旗を持参すること。

12. 表彰式 2027（令和9）年1月11日（月・祝）午後1時30分

市郡の部1～3位と町村の部1～3位、区間賞、走姿顕心賞を表彰する。

場所：ひなた武道館主道場（ひなた県総合運動公園内）0985 - 58 - 5151

13. 関連事業 1) 日向学院高等学校吹奏楽部による演奏

2) ひなた陸上競技場付近でのキッチンカー出店（以上予定）

14. 大会事務局 宮崎県市町村対抗駅伝競走大会事務局（宮崎日日新聞社事業部内）

電話：0985-26-9303 FAX：0985-29-5276

〒880-8570 宮崎市高千穂通1-1-33

メールアドレス：ekiden@the-miyanichi.co.jp

15. その他

- (1) 国道220号線南バイパスの第3中継所、第4中継所の選手の配置・収容は主催者が大

型バスで行う。選手以外のバス乗車、「選手付き添い」は認めない。バスの発着点は「ひなた陸上競技場横避難高台西・中央第2駐車場」とする。選手は必ずバスを利用すること。別途、選手輸送計画を配布する。また、運動公園内の中継所の選手の配置・収容はしないので、必ず点呼時間までに中継所に各自到着しておくこと。

- (2) 各自、スポーツ傷害保険に加入しておくこと。また主催者は事故に対する応急処置はするが、その後の責任は負わない。
- (3) 選手は、大会当日までに医師の診断を必ず受けること。
- (4) 宿泊する市町村については宿泊補助費を交付する。
- (5) 本大会に参加する選手は、宮崎日日新聞の記事など広報のほかに印刷物（プログラム・ポスターなど）、大会成績、主催者ホームページ（大会特設専用サイトを含む）などに氏名、所属などが掲載されることを了承し申し込むこと。本大会の映像・写真の著作権は主催者に帰属する。
- (6) 駅伝コース（運動公園内、公道）での、チーム関係者・一般応援者が選手と並走する行為は固く禁じる。
- (7) 公道コース周辺で、応援者の車両による違法駐車、コースへの進入、その他道路交通法上の違反行為や危険行為は固く禁じる。（6）と合わせ、各市町村からチーム関係者へ周知を図ること。
- (8) 競技者資格についての問い合わせは事務局まで連絡すること。